別紙

〇くじ抽選の方法について

開札の結果、落札となるべき最低の価格での入札をした者が２者以上あるときは、「くじ」により落札者を決定する。

１ 入札者は、入札書の「くじの入力番号３桁」欄に任意の値を記入する。

入札者は、くじを行う場合に備えて、入札書の「くじの入力番号３桁」欄にあらかじめ任意の３桁の値（０００～９９９）を記入すること。

なお、正しく記入がなされていない場合は、「０００」の数値が記載されたものとみなす。

２ くじの手順

(1) 入札書が到着した順（入札書提出日時順）に、同額で入札した者に「0，1，2，・・・」と番号を割り当てる。

(2) 同額入札の入札書に記載されたくじの入力番号の数を合算し、その合計額を同額入札書の数で除算し、余りを算出する。

(3) 上記(2)の計算結果による余りと一致した上記(1)の番号の入札参加者を落札者とする。

（例）入札参加申込者(6者)中、4者が同額入札の場合

　(1) 入札書が到着した順に番号を付与する。

| **くじ対象者** | **番号** |
| --- | --- |
| A社 | **０** |
| C社 | **１** |
| D社 | **２** |
| F社 | **３** |

(2) 同額入札者のくじ入力番号の数の和を求め、同額入札者数で除算し、余りを算定する。

| **くじ対象者** | **くじの入力番号(３桁)** |
| --- | --- |
| A社 | ０７２ |
| C社 | １２３ |
| D社 | ４５２ |
| F社 | ０９９ |

合計（０７２＋１２３＋４５２＋０９９＝７４６） 余り（７４６÷４＝１８６…**余り２**）

(3) 落札者の決定

落札者は、余りの２と一致する番号であるD社となる。

| **くじ対象者** | **番号** | **くじ結果** |
| --- | --- | --- |
| A社 | **０** |  |
| C社 | **１** |  |
| D社 | **２** | **落札** |
| F社 | **３** |  |